

学科名	建築設計科
コース名	
授業科目	建築施工実習 2
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	赤石 辰夫
実務経験	有
実務経験職種	建築施工管理
授業概要	実在する工事現場を題材にして、建築施工図に描かれている内容を理解できるようになる。さらに、意匠・構造設計図などから必要な情報を読み取り、建築施工図が描けるようになる。
到達目標	A. 見上げ図の概念が分かり、そこへ描くべき内容が分かる。 B. 図面に描けない内容について適切な記号で表現することができる。 C. 必要な寸法を通り芯と高さの基準から 1 mm単位で理由付けし、作図することができる。
授業方法	基本的に自分で考えて施工に関する各種の計画やそれに応じた指示が出せるようになるため、個人ごとに作業をこなして作品にすることを積み重ねる。 また、工事現場の見学を行い、実際の工事現場に触れて作業の流れや職人の動き方、安全に対する対策などについて体感し講義で再確認する
成績評価方法	授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。
履修上の注意	まずは完成している建築施工図を写図することにより、表現の方法や記号に描かれている数値の意味などについて学ぶ。 次に、設計図書から必要な情報を読み取り、建築施工図を考えながら描く。
教科書・教材	プリントを配布する。

授業計画	
第1回	設計図書と施工図
第2回	躯体の施工図
第3回	仕上げの施工図
第4回	基礎伏せ図を描く①
第5回	基礎伏せ図を描く②
第6回	基礎伏せ図を描く③
第7回	n階躯体図を描く①
第8回	n階躯体図を描く②
第9回	n階躯体図を描く③
第10回	n階躯体図を描く④
第11回	n階躯体図を描く⑤
第12回	n階躯体図を描く⑥
第13回	n階躯体図を描く⑦
第14回	n階躯体図をチェックする
第15回	工事現場を見る